

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date 2024 年 1 月 30 日(YYYY /MM/ DD)		
ふりがな 氏 名 / Name		学生番号/ Student ID
本学での所属学部・研究科 School/Graduate School at HU	工学部/研究科 School/Graduate School	3 年次(Year) (留学開始時点(When Started))
派遣プログラム Name of Program	■HUSA □USAC □UMAP	
留学先大学 Host University	ネバダ大学リノ校 (国名/Country : アメリカ)	
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	工学部第二類 電気システム情報プログラム	
在籍身分 Status at Host University	Exchange Student (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)	
留学期間 Period of Program	2023 年 8 月 20 日 ~ 2023 年 12 月 20 日 (YYYY /MM/ DD) (YYYY /MM/ DD)	

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	幼い時から英会話教室に通っており、留学には興味があった。今回 GPLP のプログラムを知り、奨学金があるということで留学してみようと考えた。英語圏に留学がしたくてアメリカかイギリスに行きたかったが、アメリカの中から比較的気候が良く治安のよい西海岸のリノを選んだ。また自分の専門である生体電気工学の授業があったことも志望した大きな理由の一つである。
留学準備を始めた時期 (応募する 何か月前ですか?) Commencement of Preparation for Application	半年強前から本格的に IELTS の準備を行った。アメリカの大学は Overall で評価するところが多かったため、長所を伸ばし短所も足を引っ張らない程度に対策した。厳密にいうと、留学前に単位を取りきらなければならなかったため一年生の時から計画的に留学準備は進めていた。
事前準備について (どのような 準備をしたか、しておけばよか ったか) Preparation Completed Prior to Study Abroad	基本的には GPA と IELTS の成績で志望留学先が決まるらしいので、普段の学部の授業も手を抜かず、IELTS の準備も早めから行ったほうが良いと思う。交換留学では基本的に英語の授業と学部の授業をとるためベースとなる学部の知識があったほうが楽に現地の授業を受けることができると思う。IELTS も応募の直前になれば焦るので早めに始めたほうが良いが自分は直前にならないとやる気がでないタイプなので、やばいと焦りながら知識を詰め込んで何とか必要な成績をとった。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : J-1 ビザ申請先 / Location of Visa Application : アメリカ 提出書類 / Required Documents : パスポート、照明写真一枚、DS-160 確認ページ、DS-2019、面接予約確認ページ、SEVIS I-901 Payment Confirmation 手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 二週間程度
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	ビザのネット申請、ネットでの面接予約
出国年月日/ Date of Departure	2023 年 8 月 13 日 (YYYY /MM/ DD)

経路（往路） / Route (Outward)	(観光してからリノに行ったのであまり参考にならないかも)	
現地での出迎え Pick-up Service	☒ 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others) ☐ 無/No	
到着後オリエンテーションの有無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	☒ 有/Yes ☐ 無/No	有の場合 期間/Period : 8/22 - 8/23 (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation
帰国年月日 / Date of Return	2024 年 1 月 16 日 (YYYY /MM/ DD)	
経路（復路） / Route (Return)	(観光してから日本に帰ったのであまり参考にならないかも)	

3. 留学費用について / Expenses

支出額 / Expenses	総額 Total Amount	1,588,701 円/yen	
	内訳 Details	渡航費（往復） / Flight Ticket (Round Trip)	556,146 円/yen
		ビザ申請手数料/ Visa Application Charge	24,000 円/yen
		予防接種費用 / Immunization Charge	41,000 円/yen
		保険料 / Travel Insurance	42,460 円/yen
		教材費（授業料以外の学費） / Learning Material (Extra Tuition Fee)	0 円/yen
		宿舍費（住居費） / Accommodation Fee	555,000 円/yen
		光熱費 / Utility Cost	0 円/yen
		食費 / Meal Cost	365,775 円/yen
		通信費（インターネット・携帯） / Internet, Phone	4,320 円/yen
		交通費（宿舍～大学間） / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	0 円/yen
		交際費 / Social Expenses	円/yen
		その他 / Others (費)	円/yen
		(費)	円/yen
		(費)	円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	ENG112C (International students 用の reading and writing) ENG112A (International students 用の listening and speaking) EE220 (回路理論 1) BME431 (生体電気工学入門) 基本的に対面で行われる。授業の名前にある三桁の数字は授業のレベルを示しており 100 番台が基礎的な授業で 400 番台に上がるにつれて専門性が高まる。400 番台は現地の4年生と院生しかいないためあまりお勧めはしないが終わった後の達成感は形容しがたい。周りの留学生の感じからしても、基本的に ENG112C,A,113 のどれかまたは複数個と専門の授業をとるのが一般的に感じた。ENG113 はかなり骨が折れる授業らしいので覚悟が必要だが、その分 writing の力がとても伸びるらしい。ENG112 はとてもアットホームで楽しい授業だった。
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	☒ 有/Yes ☐ 無/No

授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修，留学中，単位取得等） / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	理系に関して言うと、数や数式を用いることがベースの授業で既に日本で履修しているものだあまり苦労はしないと思う。しかし、日本の授業とは考え方や授業方法が異なるためとても面白い。数式ベースでない授業は専門用語が多くとても苦戦したが、うまく翻訳機や ChatGPT を使いながら賢く立ち回することは決して悪いこととは思わない。専門の授業に関しては、学習する内容が重要なのであって、英語はあくまでコミュニケーションツールであるため英語にストレスを感じ挫折するくらいなら翻訳機を使い専門知識を学んでほしいし、自分もそうした。結局、重要単語や重要な内容は繰り返し出てくるので最終的には英語だけで理解できるようになる。あまり、英語で勉強することに固執しすぎず賢く立ち回り、現地の学生と会話したり旅行したり留学先でしかできない体験をたくさんしたほうがいいと思う。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など） / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	ENG112A では人前で発表やプレゼンテーションをしたり、本格的に podcast を作成したりした。一見難しそうに感じるが ENG112A は international students 用の授業であるため皆同じレベルでやりやすかったし楽しかった。専門授業でもプレゼンをやらされたと嘆いている友達もいたが現地の生徒はみんな優しいので何とかなったと言っていた。良くも悪くも、個人主義な国なので誰も自分に過度な期待をしてないしミスしても日本みたいにざわざわしないので好きにやって大丈夫。

5. 生活等について / Lifestyle

(1) 留学先の住居について / Accommodation

住居の種類 Type of Accommodation	■大学の寮 / University Dormitory □アパート / Apartment □その他 / Others ()		
住居の広さ Size of the Room	約/approximately 2人ならちょうど いいくらい、3人の ところは狭そう だった	同居人の有無 Roommate(s)?	■有 / Yes (1人/People) □無 / No
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	■電気/ Electricity □ガス/ Gas ■水道/ Water □給湯/ Hot Water ■シャワー/ Shower □風呂/ Bathtub ■水洗便所/ Flushable Toilet ■暖房/ Heating ■冷房/ Cooling □台所/ Kitchen □食堂/ Dining Room □固定電話/ Land-Line Phone ■インターネット/ Internet □その他/ Others ()		
住居費 Accommodation Fee	1ヶ月当たり/ per month	(現地通貨/ local currency)	約/ approximately 円/yen
留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	基本日本人留学生は Sierra hall に入居させられていた(理由は不明)。部屋は薄暗いし他の寮より古臭いけど、それなりに愛着が沸いたし韓国からの留学生とも仲良くなって寮の愚痴を言いながら寮に帰ることでなんか結束力が生まれた。この寮は study lounge が5階にあってとてもいい。留学生しか主に使っていないのでいつもみんなが集まって、勉強したりお話ししたりした。1階にはビリヤード場があり、初めてやったがはまってしまい週一でみんなで集まってやっていた。最後のほうは毎日そこに集まっていいたい思い出を作ることができた。自分の留学での思い出の best3 に入るほど Sierra hall での思い出は深い。ほかの寮より設備が整っていない分友情が生まれやすかったのかもかもしれない。そんな Sierra hall よりもひどい寮があり Nye hall と Manzanita hall は絶対選んではダメ。設備面からいうと Canada hall と Argenta hall がおすすめ。でも、なんだかんだ Sierra hall が個人的には一番です(笑)		

(2) 医療について / Medical Care

保険の加入先 Insurance (Who Designated)	☒ 本学指定の保険 / Hiroshima University ☐ 留学先大学指定の保険 / Host University ☐ その他 / Others ()
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage 死亡 / Death 10,000,000 円 / yen, 入院 1 日 / per day of Hospitalization 円 / yen その他 / Others ()
留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement	☒ 有 / Yes (種類 / Acquired Immunizations : おたふくかぜ 2 回目、成人三種混合、髄膜炎菌 4 価 , , 医療機関名 / Location of Immunization : 広島大学病院) ☐ 無 / No
留学先国の医療事情 (日本と比較して) Difference in Medical Service (Compared to Japan)	知っての通り、医療費は非常に高い。特に歯科はぼったくりに高いのでアメリカで病院に行かなくても済むよう常備薬や歯科検診など準備は怠らないように。とはいえ、保険に入っている、そんなにお金がかからなかった気もするのでやはり時は UNR の専属病院に行く。
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと Healthcare and Hygiene	特になし
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと / Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management	
留学中、姉妹校の Las Vegas 校で銃乱射事件が起こり日本人 1 人を含む 3 人が死亡した。留学前にも UNR の近所で未成年が銃で殺された事件が起こった。アメリカは銃の保持が認められている国である事を十分肝に銘じ、危険と感じるところには近寄らない。Weed も合法の州で、カジノ街に行くと臭くてもしょうがないが慣れる。アメリカはホームレスも多く社会問題であるが基本何もしてこない。このように散々不安を煽られていざリノに行ってみたら全然大丈夫だし、とても住み心地のよい最高の都市だった。しかしながら上記のことは、現実として本当のことなので、慣れるまでは緊張感をもって生活するに越したことはない。	
(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice	
はっきりいって、飯は終わってます。ミールプランに入ると Argenta hall の 1 階にある Pack Place というところで飯を食べることになると思うがはっきり言って終わってます。現地生徒の太鼓判押しの終わり具合です。でも、高いうえに飯がまずいのは別にここが特別なわけではなく日本が良すぎるだけです。現地生徒とますます食べるものがないと言いなから仲良く食卓を囲みましょう。大学内にもいろいろレストランがあるので、いろんな料理を楽しんでください。基本ミールプランに入ると週に何回ミールスワイプが使えるプランみたいな感じでそのスワイプを使って Pack Place で飯を食べるのですが、先ほど言った大学内のレストランの全てではないが、数か所ではそのスワイプを使ってタダで（ミールプランにお金を既に払っているため厳密にはただではないが）飯が食べられるのでミールプランには入ったほうが良いと思う。というか、入らないと食べるものがないし、食費がすごいことになる。	
(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing	
夏は暑く、冬は寒い。まさに東広島。基本乾燥しているので快適ではあるが、冬はほんとに寒いので対策が必要。ホッカイロとかあったら絶妙に助かる。冬服は 11 月に Back Friday があって meadow mall でブランド物が全品 60%off で売ってるから行きにかさばるならそこで買うのがおススメ。	
(6) 学内外の施設・設備環境について（インターネット環境含む） / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)	
インターネットは学校からいろいろ書類が送られてきたときにミントモバイルという現地の格安 sim を送ってくれるのでそれに入る。とても安く無制限プランに入れるので即決でそれにすることを勧めます。PC を使うにあたりインターネット環境は整っているので心配ない。めっちゃきれいなジムがあるのでぜひ健康的な体作りを。図書館もめっちゃきれいで毎日使っていました。Redbull 姉さんが毎日やってきて無料で Redbull くれます笑	
(7) 現地学生や地域との交流について（どのような、機会・きっかけがありましたか？）	

/ Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)

International students 用のオリエンテーション、最初の週はウェルカムウィークで毎日ただ飯をいろんなところで配りまくっているののでその列に並んで、前後の人にとりあえずHi って言ってやりましょう。楽勝に現地の友達を作れます。あと、地味に大切なのが日本人留学生。全然いないと思っていたのに international students の30%は日本人でした。よく、留学に行っても日本人と絡むと日本語を頻繁に使ってしまい英語力伸びませんでしたと嘆くお話をよく聞きますが自分はそんなことないと感じました。どんどん日本人の友達を作りましょう。最初は周りに日本人の友達しかなくて焦りましたが、その日本人は別の外国人と友達かもしれません。母集合を増やすことで、必然的に海外の友達の数も増えていきます。自分は、日本人留学生の紹介で別の海外の留学生と仲良くなり、その留学生からまた別の国の留学生や現地の生徒と仲良くなり、今でもテレビ電話やDMをしています。また、海外で不安な中、同じ国籍というのは特別です。海外の友達と上手いかわなくても実家のような安心感のある日本人の友達がいるだけで救われることがあります。結局日本でまた生活するので、一生モノの日本人の友達を作るのも楽しいですよ。

(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners

アメリカは人種のもつばなので、慣習やマナーは一通りではないように感じました。基本日本の相手を思いやる文化では、問題なくトラブルなく生活できると思います。逆に問題なのは、相手を思いやりすぎて自分をおろそかにしてしまう可能性があるということです。基本的に、日本人以外は自分ファーストです。これは、言い方を変えると自分を大切にしており芯がある人が多いということなのかもしれません。そのため日本人である自分も、相手のことを先に考えていたら、自分の意思はどこにも反映されません。いい意味で、自己中心的になったほうがいいと思います。というか、いろいろな国籍の人と遊んだり、旅行に行ったりすると自己中にならないと自分の心がもたないことに気づくと思います。ただ一方で、アメリカには多種多様な考え方をもちた人がいて、各々に正義やルールを持っています。自分の尺度で物事を見るのではなく、常に相手をリスペクトしていれば互いに分かり合えるはず。一番重要なことは、自分の意見をはっきり言うことです。仮に分かり合えなくても、自分の考えを伝えることはとても重要で言葉にしないと相手は何もわかってこないことを理解しましょう。それが、アメリカの文化です。

(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?

圧倒的、日本米とみそ汁。電子レンジを現地で買う人もいたし、自分はポットを持って行ったのでお米は湯煎して食べました。日本米とみそ汁に救われた夜は数え切れません。持っていきすぎぐらいでちょうどいいです。お菓子もあれば、ルームメイトとの会話の種になります。キットカットは現地にもありますが、触感やチョコの味が違いました。その話してすごく盛り上がりました。抹茶味は持ってきてないの？と少し残念がっていたので抹茶味も持っていくと尚いいかもしれません。

(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad

別の人のアドバイスにも書いていましたが、“相手をいじったり、気兼ねなくお願いできるような図太さがあれば友達も作りやすいです。日本人の気遣いとアメリカのフランクさを併せ持つと完璧です。” その通りだと思います。日本で親友としているような内容を思い出せないような他愛もない会話でいいと思います。変に気負わずに、肩の力を抜いて会話してみてください。

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad

卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2025 年 / year 3 月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 年 / year 月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	☐ 4 年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year ☐ 単位不足のため / Amount of Credits ☐ 新卒で卒業するため / In order to graduate as a “new” graduate ☐ その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の 予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	院に行きます。

就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	留学前にとれる単位は全部取ってから行きました。
---	-------------------------

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細（出版社、URL 等） Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
DMM 英会話		現地で友達とだべる内容と DMM であるようなアカデミックな内容はやっぱり違うけど最低限英語が使えないと話にならないので英語を話すことに慣れるためにもおすすめ。
インスタにある英語のアカウント		“これ英語で言える？”とか“留学でよく使うフレーズ”とかいろいろある。フォローするだけで、インスタを見ているときに出てきて勉強時間を作らなくても有益な情報が流れてくるのでいい。そして、意外と現地で使える。留学前は、鬱陶しかったが留学中何気なくインスタを見て流れてきたら使いたくなる。

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

まず初めにこの報告書を読んでくれてありがとうございます。自分自身いつもこんなにまじめに成績が付かないようなものを行う人ではないのですが、自分が留学準備や大学選びをする際にこの報告書の大切さに気付いたので今回はまじめに書いてみました。コロナ禍後ということもありオンライン留学の報告書が多数あり、留学には行ったがあまり内容のない報告書が多数散見されたので留学前から自分は内容の濃い報告書を書こうと決めていました。この報告書が留学準備の役に立てれば幸いです。

留学は、想像してた何倍も楽しかったです。また機会を作ってアメリカに行きたいなと思っているぐらいです。自分の友達は多数が1年留学で、半年留学にしたことを少し後悔しています。友達と会えないのも一つの後悔の原因ですが、やっぱり聞いていた通り3か月たったぐらいから英語が頭の中で日本語を全く介さずに話せるようになってきました。英語を話しているというよりかは、ただ日本で友達と会話しているときに今日本語話してるなって思わないのと同じように会話できるようになりました。言語の壁が薄れ、これから心の底からこの人たちと楽しい時間を過ごせるとなった矢先に帰国しなければならなかったので残念です。1年行くと留年しまい悩んでいる人や1年も留学できるだろうかと不安な人はこれを機に一年留学に行くという大きな一歩を踏み出してみてもいいかもしれません。

最後に、ネバダ大学リノ校に行く人はぜひ Sunday Dinner に行ってみてください。いろいろな international students や現地の人と仲良くなれます。Kris というホストマザーが主催していて大学とは全然関係ないものなのですがほとんどがリノ校の生徒です。Kris にはとてもお世話になって、ここでの時間がかけがえのない時間です。また、現在1年生(2023 fall semester 入学)の日本人留学生ととても仲が良いので、今年または来年リノ校に留学行きたいまたは留学が決まったという人は、ほんとに気兼ねなく自分に相談してください。自分も彼女も力になれるはずですよ。おそらく、自分の個人情報伏せられて掲示されますが担当者に見つかり教えられるはずですよ。では、留学準備及

び留学頑張ってください。応援しています。

9. 自由記述（日本語・1,200 字程度） / Feedback (English about 600 words)

• 以下の点を踏まえ、記述して下さい。 / Please give your feedback including the following points:

- ① 留学を終えての所感 / Please describe and evaluate your study abroad experience briefly.
- ② 留学期間中、最も印象に残った体験・出来事 / What was the most impressive experience in your study abroad experience?
- ③ 留学の成果、留学前と比較して成長した点 / What is your achievement through the study abroad experience?
- ④ 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか（将来のキャリアパスも含めて） / How do you want to make use of your study abroad experience in the future including your career?

• 写真を2～3枚程度、貼り付けてください（写真1枚当たりの容量は、500KB以下に縮小して下さい）。
Please add 2-3 photos (within 500 KB per a photo).

留学を終えて率直な感想は、リノにまた戻りたいです。たった4か月でしたがかけがえのない友達をたくさん作ることができました。その友達は現地の生徒はもちろん、他の国から来た留学生、また日本人学生です。同じ半年留学で帰ったスイス人の友達とは2月に一緒に北海道観光をします。また、韓国人の友達とも2月に韓国で会う予定です。他にもルームメイトだったアメリカ人の親友とは2025年にお金をためて必ず会おうと固い約束を交わしました。他にもフランス人の友達にも1月にフランス観光と一緒にしました。日本人留学生とも今年の年末みんなで集まって居酒屋にでも行こうと計画を立てています。また、頻りにテレビ電話やDMなどで連絡も取っています。このように、世界中にかけがえのない一生モノの友達ができます。世界が身近になるとともに、海外旅行に行きやすくなり、無料の現地ガイドやうまくいけば無料の宿までGetすることができます。実際に自分はアメリカ留学後いろいろあってヨーロッパ旅行をしてから帰国したのですが、フランスではその友達の家族の家に泊まり車まで出してもらい観光ガイドをしてもらって夜ご飯までご自宅にいただきました。留学中にもラスベガスに観光に行った際、ラスベガスの友達の家族の家に泊まらせてもらって一緒に観光をしました。これも、友達の家に泊まれるかを聞ける図太さがあったのもです。また、すべての体験が色鮮やかに心に残っているのですが、最も印象に残った体験はやっぱり旅行です。参考にはならないと思うのですが、自分はたくさんの人の支援と機会を得ていろいろなところに旅行しました。タホ湖、タホスキーリゾート、バージニア City、LA、サンフランシスコ、ヨセミテ国立公園、ラスベガス、グランドキャニオン、マイアミ、オーランド、マルセイユ、パリ、バルセロナ、ロンドン。恥ずかしい話正直、どのくらいお金を使ったか不明なのですが友達の家に泊まらせてもらったり友達に運転してもらったり皆さんが想像しているよりは安くたくさんのところを観光できたと思っています。それこそ、Sunday Dinner のホストの Kris が様々な旅行を international students 向けに行っているのだからタダ同然でいろいろな旅行ができました。

さて、気になる留学の成果ですが自己採点ではかなり伸びたのではないかと思います。留学終盤では英語でジョークも言えるようになったし、英語で割とガチの口喧嘩も出来るようになったし（できるようになったというか口喧嘩をしたときに対等に戦えていた笑）、留学前に買ったけど読めなくて挫折したハリーポッターの原書をストレスなく読めるようになったし（75%理解）、英語のニュースも興味のあるものはそれなりに聞き取れるようになったし…。英語面だけにはとどまらず、人前で堂々とできる自信や自分自身を認め大切にすることの心構え、多文化・多国籍・多様性の理解など人としても一回り成長したように感じます。

世界が身近に感じるとともに、アメリカの居心地の良さなことも感じているので機会があればアメリカで働きたいなとうっすら考えたりもしています。また、日本で働くにしても外資系で働きたいです。

注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます（氏名及び学生番号については、非公開とします）。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。 / This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by International Exchange Group.